

## 新上五島町まち・ひと・しごと創生総合戦略 事務事業評価シート

平成27年度分			
基本目標	2	愛着と誇りをもって住み続けられる暮らし・人づくりをする	
具体的な施策	イ	若い世代が経済的に安定し、結婚・妊娠・出産から育児ができる支援体制の強化	
	①	独身男女の新たな出会いの支援	
	1	婚活支援活動の促進	
事業名	婚活支援センター事業【新規】		
担当課名	総合政策課	所属長名	小柳 哲也
関係課名	婚活支援センター（支援員2名雇用）		
事業の目的	少子化の要因の一つとなっている晩婚化、未婚化の進行を踏まえ、結婚を希望する独身男女の出会いの場を提供し、結婚するために必要な活動の支援を行うことにより、成婚数の増加及び出生数の増加につながることを目的としている。		
事業の内容	○平成27年6月から支援員2名を雇用し、7月から婚活支援センターをスタートさせた。 ○会員の募集、登録 ○出会いの場を提供する交流イベント等の実施 ○出会い応援団の募集、登録 ○結婚支援事業に関する情報収集及び情報発信 など		
事業の実績・取組状況	○平成27年度交流イベントの実施状況 ・7月19日第2回飲み行こデー（参加者：男10名、女12名、計22名） ・9月19日第3回飲み行こデー（申込者：男14名、女4名、計18名で女性申込が少数のため中止） ・11月28日～29日第3回2015島コンin上五島（参加者：男7名、女6名、計13名） ・12月20日かみごとうのケーキを食べよう（参加者：男7名、女15名、計22名） ・3月12日～13日第4回2015島コンin上五島（参加者：男15名、女12名、計27名） ○会員数：H28.3.31現在 男38名、女13名、計51名 ○出会い応援団登録数：H28.3.31現在 21事業所 センター運営費 6,820千円		
成果（できたこと）	○出会いから交際、そして結婚に至るまでは長い時間を要するものであり、初年度である平成27年度の成婚者はなかった。 ○会員数は、51名、目標達成進捗率51%である。（H31目標値100名） ○交流イベントの実施による成果：マッチング（カップル成立）7組		
課題（できなかったこと）	○カップル成立は7組であったが、成婚までには至っていない。 ○女性の参加者を多く集めることができなかったことが課題であり、婚活をあまりイメージさせない、また、女性が参加しやすいイベントの企画が必要である。		
担当課評価	B	本事業は、出会いの場を提供することにより、成婚数や出生数の増加につながることを目的としているが、交際から結婚に至るまでは長い時間を要するものである。このことから、イベント企画の充実、情報発信の強化、会員数の増加など図り、交流の場の提供を継続していくことが目標達成に繋がっていくものと考えている。	
課題の解決策（目標（KPI）向上に向けた今後の取組方法）	○イベントの企画内容について、参加者や女性からアンケート調査等を行い、企画内容の提案やアイデアを募集して、交流イベントの内容の充実に努めていく。 ○また、町内の事業者（出会い応援団）と連携したイベントを積極的に実施していくとともに、情報発信等の強化を図っていく。 ○平成27年度末婚活支援センター会員数（累計）：51人（H31目標値：100人） ○平成27年度末婚活支援センター事業による成婚数（累計）：0組（H31目標値：5組）		
委員評価	B	婚活イベントといえば、内容として飲食イベント開催のイメージが多かったが、趣味やスポーツなどと組み合わせた内容で開催することにより、様々な出会いが生まれると思われるため、今後も交流イベントの内容を工夫することにより、事業を継続すべき。（H28.07.21開催の新上五島町人口減少対策推進・検証会議で評価済み）	

- A：目標以上に進捗しており、このまま継続して事業を推進する。  
 B：ほぼ目標どおりに進捗しており、継続して事業を推進する。  
 C：目標をやや下回っており、要因の分析を要する。  
 D：目標を大きく下回っており、要因の分析と目標値の見直しを要する。  
 E：目標値または事業自体の抜本的見直しを要する。